

水素専門コース

ここがポイント！

- ◇ 水素・燃料電池分野への参入を目指して製品開発に取り組んでおり、その技術的な課題の解決を図ろうとする企業の技術者向けコースです。
- ◇ 本コースでは、製品開発に必要な知識を習得したうえで、具体的な製品開発事例について学び、研究・開発から製品化までの流れをイメージできることを目指します。

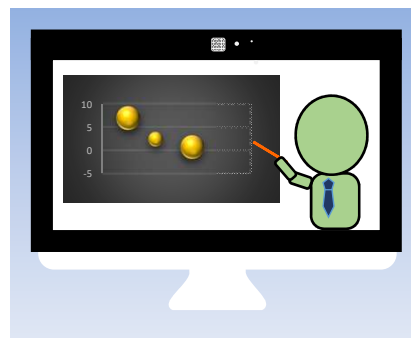
日時

令和2年
12/3 [木] ~ 12/4 [金]
12:55~17:15 10:30~17:35

会場

◎ **オンラインセミナー**となります。
(ZOOM ウェビナーを使用します。)

- ※講師も遠隔地からオンラインにて講義します。
- ※オンラインでの受講環境が整わない方は、事務局までご相談ください。
 - ・受講内容について制限が生じる場合がございます。
 - ・座数には限りがございます。



定員

30名 ※申込者多数の場合は、事務局にて調整させていただく場合がございます。予めご了承ください。

受講料

◆**県内企業***5,000円/人 ◆**その他** 10,000円/人

*本社が福岡県内に所在する企業
または、本セミナーの参加者が所属する事業所や研究所等が福岡県内に所在する企業

申込方法

<http://www.f-suiso.jp/info/17502.html>

オンラインにてお申し込みください。

申込締切：令和2年11月18日（水）

カリキュラムは裏面をご覧ください。

お問い合わせ先

福岡水素エネルギー戦略会議 丸島・稲村（事務局：福岡県商工部新産業振興課内）
TEL:092-643-3448 FAX:092-643-3421 Email:info@f-suiso.jp
<http://www.f-suiso.jp/>

【水素専門コース カリキュラム】

1日目/12月3日(木)

時 間	講義名 (仮)	講 師
12:55～ 13:00	開講式	福岡水素エネルギー 戦略会議
13:00～ 14:30	金属材料の基礎 (講義80分・質疑10分) ・水素関連製品開発にあたり習得すべき金属材料の基礎的知識	九州大学 松永 久生 様
14:40～ 16:10	トライボロジーの基礎 (講義80分・質疑10分) ・トライボロジーの基礎 ・トライボロジーにおける水素の影響・メカニズム	九州大学 杉村 丈一 様
16:20～ 17:10	高圧水素用Oリングの開発 (講義40分・質疑10分) ・高圧水素がゴムに及ぼす影響及び配合との関連について ・開発品の性能、評価について	福岡県工業技術センター 木村 太郎 様
17:10～ 17:15	事務局からのお知らせ	福岡水素エネルギー 戦略会議

2日目/12月4日(金)

時 間	講義名 (仮)	講 師
10:30～ 11:10	水素エネルギービジネスの最新動向 (講義30分・質疑10分) ・国内外の水素分野に関する最新動向について	デロイトトーマツ コンサルティング(同) 島 悠貴 様
11:20～ 12:10	燃料電池用高圧水素ガス圧縮機の開発 (講義40分・質疑10分) ・製品開発の実例、今後の技術動向 ・基礎研究から製品化までのプロセスについて	(株)加地テック 中谷 泰貴 様
13:00～ 14:30	燃料電池の基礎 (講義80分・質疑10分) ・燃料電池に関する基本的知識の習得	九州大学 伊藤 衡平 様
14:40～ 15:30	定置用SOFCコージェネレーションシステムの開発 (講義40分・質疑10分) ・家庭用SOFCコージェネレーションシステムについて ・アイシンの燃料電池事業への取り組み ・エネファームtypeS最新モデルの特徴	アイシン精機(株) 砂原 茂幸 様
15:40～ 16:30	水素関連機能材料への取り組み (講義40分・質疑10分) ・東レの水素関連事業への取り組み ・電極基材、タンク用炭素繊維などの水素関連機能材料について	東レ(株) 梁井 秀規 様
16:40～ 17:30	製品評価 (講義40分・質疑10分) ・水素を扱う際の安全性、試験において気を付けるべき点について ・HyTReC試験施設について	(公財)水素エネルギー製品 研究試験センター 渡邊 正五 様
17:30～ 17:35	閉講式	福岡水素エネルギー 戦略会議

※都合により講師や内容が変更になることもございます。あらかじめご了承ください。